



平成21年度 第1回

# 石狩市市民参加制度調査審議会

平成21年6月15日(月)18:30～  
石狩市役所2階 202会議室

## 会議次第

- 1, 開 会
- 2, 資料説明
- 3, 議 事
- 4, そ の 他
- 5, 閉 会

## 配 布 資 料

資料 1	平成 20 年度市民参加手続の実施状況・・・・・・・・・・・・・・・・	1
資料 2	平成 20 年度審議会等の会議予定の公表、会議録作成及び傍聴状況・・	4
資料 3	平成 20 年度パブリックコメント手続の実施状況・・・・・・・・・・	8
資料 4	市民参加手続を行わなかった案件・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9
資料 5	平成 20 年度要検討事例調書・・・・・・・・・・・・・・・・・・	10
資料 6	市民参加手続に関する市職員アンケートの結果・・・・・・・・・・	12
資料 7	望来小学校の意見交換会について・・・・・・・・・・・・・・・・・・	21

## 委 員 名 簿

役職	氏名	選任区分	肩書
委員	角田 義寛	学識経験者	元札幌市総務局長
委員	傳法 公麿	学識経験者	藤女子大学人間生活学部教授
委員	青木 昭子	団体推薦	国際ソロプチミスト石狩メンバーシップ委員長
委員	五十嵐 満行	団体推薦	石狩市文化協会理事
委員	柴田 由美子	団体推薦	石狩市女性団体連絡協議会会長
委員	砂子 タケ子	団体推薦	石狩市消費者協会理事
委員	村山 俊之	団体推薦	石狩市連合町内会連絡協議会事務局長
委員	今中 建男	一般公募	
委員	熊谷 美香	一般公募	
委員	長 良幸	一般公募	
委員	西 陽子	一般公募	
委員	松原 勇夫	一般公募	
委員	三島 照子	一般公募	
委員	上田 均	市職員	総務部 職員課長
委員	吉田 宏和	市職員	企画経済部 市長政策室 秘書広報課長
事務局	佐々木 隆哉	企画経済部長	
事務局	藤田 隆	企画経済部	協働推進・市民の声を聴く課長
事務局	岩本 隆行	企画経済部	協働推進・市民の声を聴く課 主査
事務局	田村 奈緒美	企画経済部	協働推進・市民の声を聴く課 主査

## 資料 1 平成 20 年度市民参加手続の実施状況

担当課	市民参加手続のテーマ	手続内容	終了月日	備考	参加人数
総務課	平成 20 年度石狩市表彰被表彰者の選考	審議会	9 月 24 日	表彰審査委員会	7
情報推進課	市道における落雪等事故防止啓発活動のための個人情報利用について(建設水道部管理課)	審議会	4 月 25 日	情報公開・個人情報保護審査会	5
	特定健康診査に伴う所得状況の利用及び提供について(国民健康保険課)	審議会	4 月 25 日	情報公開・個人情報保護審査会	5
	百歳長寿祝金支給事業における交付対象者把握のための個人情報提供について(高齢者支援課)	審議会	4 月 25 日	情報公開・個人情報保護審査会	5
	耐震改修促進計画策定に伴う税務課家屋台帳の目的外利用について(建築課)	審議会	10 月 14 日	情報公開・個人情報保護審査会	5
	石狩市生活弱者支援一時金支給事業に伴う対象者把握のための個人情報の目的外利用について(福祉総務課)	審議会	10 月 14 日	情報公開・個人情報保護審査会	5
	暴力団員に対する市営住宅及び単身者住宅の使用を制限するための警察への個人情報提供について(建築課)	審議会	3 月 4 日	情報公開・個人情報保護審査会	5
	石狩市定額給付金給付事業実施に係る対象者把握のための個人情報の目的外利用について(総務部総務課)	審議会	3 月 4 日	情報公開・個人情報保護審査会	5
協働推進・市民の声を聴く課	市民の声を活かす条例等の改正について	パブリックコメント	4 月 30 日		0
	市民参加手続の実施運用状況および市民参加制度の改善方策について	審議会	6 月 23 日から継続	市民参加制度調査審議会	15
農林水産課	地域森林計画の変更に伴う石狩市森林整備計画の変更について	縦覧・意見書提出手続	2 月 18 日		0
商工労働観光課	(仮)夕日の丘観光案内所の利用について	その他	7 月 30 日	意見交換会	0
	浜益温泉の営業時間変更について	その他	10 月 8 日	地域説明会	14
		パブリックコメント	10 月 31 日		4
行財政改革担当	指定管理者の選定について(市民活動情報センター)	審議会	5 月 15 日	指定管理者選定委員会	4
	平成 20 年度行政評価(事業・施策)の作業中間報告について	パブリックコメント	9 月 24 日		1

担当課	市民参加手続のテーマ	手続内容	終了月日	備考	参加人数
国民健康保険課	石狩市国民健康保険の保健事業の見直しについて	審議会	2月17日	国民健康保険運営協議会	10
		パブリックコメント	2月5日		3
環境課	第2期ごみ減量化計画の策定について	審議会	5月7日	環境審議会	14
福祉総務課	配食サービスの自己負担の見直しについて	審議会	2月5日	社会福祉審議会	8
障がい支援課	石狩市障がい福祉計画および石狩市障がい者計画の作成について	審議会	1月28日から継続	障害福祉計画作成委員会	10
高齢者支援課	石狩市高齢者保健福祉計画・第4期石狩市介護保険事業計画の策定について	審議会	2月12日	介護保険事業計画等作成委員会	15
		パブリックコメント	1月9日		2
	要介護認定・要支援認定の審査判定について	審議会	随時開催	介護認定審査会	15
建)管理課	(仮)あつたふるさとの森づくり構想について	ワークショップ	6月14日から継続	あつたふるさとの森づくりワークショップ	66
都市開発課	緑苑台地区の地区計画の変更について	縦覧・意見書提出手続	7月22日	原案の縦覧	0
		縦覧・意見書提出手続	8月25日	案の縦覧	0
		審議会	9月24日	都市計画審議会	10
	石狩都心地区の地区計画の変更について	その他	5月21日	地域説明会	0
		縦覧・意見書提出手続	9月16日	原案の縦覧	0
		縦覧・意見書提出手続	11月18日	案の縦覧	2
		審議会	12月2日	都市計画審議会	10
建築課	暴力団員に対する石狩市営住宅等の使用制限について	パブリックコメント	10月31日		32
	石狩市耐震改修促進計画の策定について	パブリックコメント	2月18日		1
業務課	石狩市水道事業中期経営計画の策定について	審議会	3月27日	水道事業運営委員会	14
		パブリックコメント	3月23日		0
下水道課	石狩市公共下水道事業の再評価について	審議会	7月25日	下水道事業運営委員会	10
	石狩市公共下水道事業受益者負担について	審議会	9月18日	下水道事業運営委員会	10
	石狩市公共下水道使用料の改定について	審議会	3月30日	下水道事業運営委員会	10
		パブリックコメント	12月19日		0

担当課	市民参加手続のテーマ	手続内容	終了月日	備考	参加人数
生)管理課	平成 20 年度石狩市教育委員会表彰被表彰者の選考	審議会	12月 16 日	教育委員会表彰選考委員会	7
学校教育課	平成 20 年度奨学生の選考	審議会	5月 16 日	奨学審議委員会	11
給食センター	石狩市第 2 学校給食センターで提供している小学校の献立を中学校の献立に統一する件について	審議会	1月 14 日	学校給食センター運営委員会	16
社会教育課	平成 20 年度石狩市芸術文化振興奨励補助金交付対象事業の決定	審議会	6月 26 日	社会教育委員の会議	13

手続の内容	平成 20 年度		平成 19 年度		増減	
	件数	参加者数	件数	参加者数	件数	参加者数
審議会	26 件	244 人	45 件	430 人	19 件	186 人
パブリックコメント	9 件	43 人	14 件	30 人	5 件	13 人
ワークショップ	1 件	66 人	0 件	0 人	1 件	66 人
縦覧・意見書提出	5 件	2 人	3 件	0 人	2 件	2 人
その他	3 件	14 人	3 件	225 人	0 件	211 人
合 計	44 件	369 人	65 件	685 人	21 件	316 人

資料2 平成20年度審議会等の会議予定の公表、会議録作成及び傍聴状況

	担当課	審議会等の名称	回	開催日	公開	諮問	HP 掲載日	あい ボード	傍聴	議事録 確定	作成 方法
1	総務課	表彰審査委員会	1	9月24日	×		9月18日	-	-	10月14日	要点
2	情報推進課	情報公開・個人情報保護審査会	1	4月25日			4月15日	4月17日	0	5月27日	全文
			2	10月14日			10月7日	10月9日	0	10月31日	
			3	3月4日			2月26日	2月26日	0	4月14日	
3	企画調整課	地域公共交通会議	1	9月1日		×	8月25日	8月28日	1	10月6日	要点
4	協働推進・市民の 声を聴く課	市民参加制度調査審議会	1	6月23日			6月11日	6月12日	3	7月11日	全文
			2	10月9日		×	10月1日	10月2日	3	11月12日	
			3	2月16日		×	1月30日	2月5日	1	3月20日	
5	協働推進・市民の 声を聴く課	男女共同参画推進委員会	1	11月11日		×	10月27日	10月31日	2	12月9日	全文
			2	3月27日		×	3月10日	3月5日	2	4月14日	
6	行財政改革担当	行政改革懇話会	1	10月3日		×	9月25日	9月25日	1	10月27日	要点
			2	11月20日		×	11月13日	11月13日	1	12月12日	
			3	12月16日		×	12月2日	12月4日	2	1月9日	
			4	1月27日		×	1月9日	1月15日	3	2月9日	
7	行財政改革担当	行政評価委員会	1	7月9日		×	7月7日	7月3日	1	7月28日	要点
			2	10月14日		×	10月10日	-	0	11月28日	
			3	10月23日		×	10月10日	10月15日	0	11月28日	
			4	10月30日		×	10月10日	10月15日	0	11月28日	
			5	11月4日		×	10月30日	10月30日	0	12月18日	
			6	11月10日		×	10月30日	11月6日	0	12月18日	
			7	11月14日		×	10月30日	11月6日	2	12月18日	
			8	11月18日		×	11月11日	11月13日	1	12月18日	
			9	11月28日		×	11月11日	11月13日	3	12月18日	
8	行財政改革担当	指定管理者選定委員会	1	4月3日	×	×	3月24日	-	-	-	要点
			2	5月15日	×	×	4月14日	-	-	-	
			3	9月25日	×	×	9月17日	-	-	-	
			4	11月11日	×	×	10月30日	-	-	-	

	担当課	審議会等の名称	回	開催日	公開	諮問	HP 掲載日	あい・ ボード	傍聴	議事録 確定	作成 方法
9	国民健康保険課	国民健康保険運営協議会	1	8月28日		×	8月21日	8月21日	1	9月5日	要点
			2	12月18日			12月11日	12月11日	2	1月18日	
			3	2月17日		×	2月10日	2月12日	0	3月26日	
10	環境課	環境審議会	1	11月6日		×	10月20日	10月22日	0	11月18日	全文
			2	2月19日		×	2月10日	2月12日	2	3月10日	
11	石狩浜海浜植物 保護センター	石狩浜海浜植物保護セン ター運営委員会	1	5月28日		×	5月7日	5月8日	0	6月24日	要点
			2	9月4日		×	8月19日	8月21日	0	10月1日	
			3	1月30日		×	1月13日	1月15日	1	2月26日	
12	福祉総務課	社会福祉審議会	1	1月27日			1月19日	1月22日	3	2月17日	全文
			2	2月25日		×	2月16日	2月19日	2	3月25日	
13	福祉総務課	福祉有償運送運営協議会	1	6月10日		×	6月4日	6月5日	2	7月4日	要点
			2	9月1日		×	8月19日	8月21日	8	9月10日	
			3	10月16日		×	10月6日	10月9日	4	12月29日	
			4	3月19日		×	3月10日	3月12日	4	3月31日	
14	障がい支援課	障害者自立支援認定審査 会	12		×	×	開催日の 1週間前	-	-	-	一覧
15	障がい支援課	障害福祉計画作成委員会	1	7月23日		×	7月16日	7月17日	2	9月17日	全文
			2	1月28日			1月22日	-	0	2月26日	
			3	3月10日		×	2月26日	3月5日	1	3月31日	
16	高齢者支援課	石狩市介護認定審査会	74		×	×	毎月	-	-	-	一覧
17	高齢者支援課	介護保険事業計画等作成 委員会	1	5月14日		×	5月2日	5月8日	1	8月27日	全文
			2	8月27日		×	8月25日	-	0	9月18日	
			3	11月26日		×	11月18日	11月20日	4	1月23日	
			4	2月6日		×	1月30日	1月29日	5	2月12日	
18	高齢者支援課	地域包括支援センター運営 協議会	1	7月2日		×	6月11日	6月13日	0	8月27日	要点
			2	12月17日		×	11月28日	12月4日	3	1月23日	
19	高齢者支援課	地域密着型サービス運営 委員会	1	12月17日		×	11月28日	12月4日	3	1月23日	要点
20	都市開発課	都市計画審議会	1	7月1日		×	6月11日	6月13日	3	7月18日	全文
			2	9月24日			9月2日	9月4日	1	10月15日	
			3	12月2日			10月30日	11月6日	1	12月25日	

	担当課	審議会等の名称	回	開催日	公開	諮問	HP 掲載日	あい・ ボード	傍聴	議事録 確定	作成 方法
21	業務課	水道事業運営委員会	1	5月22日		×	5月15日	5月15日	2	6月30日	全文
			2	8月27日		×	8月19日	8月21日	0	現場視察	
			3	11月26日			11月20日	11月20日	1	2月2日	
			4	2月16日		×	2月9日	2月12日	4	4月30日	
			5	3月27日		×	3月16日	3月19日	1	5月18日	
22	下水道課	下水道事業運営委員会	1	4月22日			4月15日	4月17日	1	5月23日	要点
			2	6月4日		×	5月20日	6月5日	1	7月10日	
			3	7月25日			7月9日	7月9日	0	8月29日	
			4	9月18日			9月16日	9月18日	1	10月16日	
			5	11月13日		×	11月5日	11月6日	2	12月19日	
			6	1月22日		×	1月6日	1月15日	0	3月3日	
			7	3月30日		×	3月18日	3月26日	0	5月1日	
23	教育委員会管理課	教育委員会表彰選考委員会	1	12月16日	×		12月3日	-	-	12月17日	要点
24	学校教育課	奨学審議委員会	1	5月16日	×		5月7日	-	-	6月13日	要点
25	社会教育課	社会教育委員の会議	1	6月26日			6月17日	6月19日	2	6月30日	要点
			2	11月11日		×	10月28日	10月30日	0	11月13日	
			3	2月24日		×	2月9日	2月12日	0	3月11日	
26	石狩市民図書館	図書館協議会	1	6月6日		×	5月23日	5月29日	2	7月10日	全文
			2	11月27日		×	11月12日	11月13日	2	1月6日	
			3	2月24日		×	2月6日	2月12日	0	3月27日	
27	給食センター	学校給食センター運営委員会	1	12月19日			12月10日	12月11日	2	2月16日	全文
28	厚田支所地域振興課	厚田区地域協議会	1	4月25日		×	4月16日	4月16日	1	5月29日	要点
			2	5月29日		×	5月20日	5月22日	1	6月26日	
			3	6月26日		×	6月19日	6月19日	2	7月24日	
			4	7月24日		×	7月16日	7月17日	0	8月28日	
			5	8月28日		×	8月21日	8月21日	3	9月26日	
			6	9月26日		×	9月18日	9月18日	0	10月31日	
			7	10月31日	×	×	10月21日	-	-	11月28日	
			8	11月28日		×	11月20日	11月20日	1	12月19日	
			9	12月19日		×	12月11日	12月11日	0	1月30日	

	担当課	審議会等の名称	回	開催日	公開	諮問	HP 掲載日	あい・ ボード	傍聴	議事録 確定	作成 方法
28	厚田支所地域振 興課	厚田区地域協議会	10	1月30日		×	1月19日	1月22日	0	2月26日	
			11	2月26日		×	2月18日	2月19日	0	3月25日	
			12	3月25日		×	3月18日	3月19日	1	4月23日	
29	浜益支所地域振 興課	浜益区地域協議会	1	4月30日		×	4月21日	4月24日	0	5月23日	全文
			2	6月27日		×	6月18日	6月19日	0	7月23日	
			3	7月23日		×	7月14日	7月17日	0	8月22日	
			4	9月18日		×	9月9日	9月11日	0	10月17日	
			5	10月29日		×	10月23日	10月23日	0	11月28日	
			6	11月19日		×	11月11日	11月13日	0	12月19日	
			7	1月23日		×	1月13日	1月15日	0	2月20日	
			174		86			109			

**公開会議1回あたりの傍聴者数 1.27人**

過去の平均傍聴者数 (H19) 1.83人、(H18) 1.25人、(H17) 1.61人、(H16) 1.06人、(H15) 1.13人

**会議開催から議事録公開までの平均日数 30.8日**

過去の平均日数 (H19) 36.0日、(H18) 33.3日、(H17) 23.3日、(H16) 51.5日、(H15) 47.6日

**報告もれによる会議予定の公表(あい・ボード)ができなかった件数 2件**

行政評価委員会(第2回)、介護保険計画等作成委員会(第2回)

### 資料3 平成20年度パブリックコメント手続の実施状況

市民参加手続のテーマ	担当課	期 間	意見等の提出状況		意見等の反映状況				
			人数	件数	採用	不採用	既記載	参考	その他
1 石狩市行政活動への市民参加の推進に関する条例の一部改正について	協働推進・市民の声を聴く課	4/1 ~ 4/30	0	0	0	0	0	0	0
2 平成20年度行政評価(事業・施策)の作業中間報告について	行財政改革担当	8/25 ~ 9/24	1	1	0	0	0	1	0
3 暴力団員に対する石狩市営住宅等の使用制限について	建築課	10/1 ~ 10/31	32	4	2	0	1	1	0
4 浜益温泉の営業時間変更について	商工労働観光課	10/1 ~ 10/31	4	23	4	9	9	1	0
5 公共下水道使用料の改定について	下水道課	11/20 ~ 12/19	0	0	0	0	0	0	0
6 石狩市高齢者保健福祉計画・第4期石狩市介護保険事業計画の策定について	高齢者支援課	12/10 ~ 1/9	2	9	4	0	0	3	2
7 石狩市国民健康保険の保健事業の見直しについて	国民健康保険課	1/6 ~ 2/5	3	6	1	2	0	0	3
8 石狩市耐震改修促進計画の策定について	建築課	1/19 ~ 2/18	1	2	0	0	0	0	2
9 石狩市水道事業中期経営計画の策定について	業務課	2/20 ~ 3/23	0	0	0	0	0	0	0
<b>合 計</b>		<b>9案件</b>	<b>43</b> (4.8人)	<b>45</b> (5.0件)	<b>11</b> (24.4%)	<b>11</b> (24.4%)	<b>10</b> (22.2%)	<b>6</b> (13.3%)	<b>7</b> (15.6%)

#### 【過去の意見等の検討状況】

年度	件数	意見等の提出状況		意見等の反映状況				
		人数	件数	採用	不採用	既記載	参考	その他
平成19年度	14案件	30 (2.1人)	94 (6.7件)	13 (13.8%)	44 (46.8%)	6 (6.4%)	14 (14.9%)	17 (18.1%)
平成18年度	18案件	80 (4.4人)	412 (22.9件)	111 (26.9%)	93 (22.6%)	53 (12.9%)	89 (21.6%)	66 (16.0%)
平成17年度	10案件	14 (1.4人)	86 (8.6件)	42 (48.8%)	13 (15.1%)	3 (3.5%)	16 (18.6%)	12 (14.0%)

## 資料4 市民参加手続を行わなかった案件

平成20年度における市民参加手続を要する行政活動について、市民の声を活かす条例第5条第2項の規定により、やむを得ない理由により市民参加手続を行わなかった案件は下記のとおりです。

### 市民参加手続を行わなかった行政活動の内容

石狩浜海水浴場の水域利用調整区域の指定について

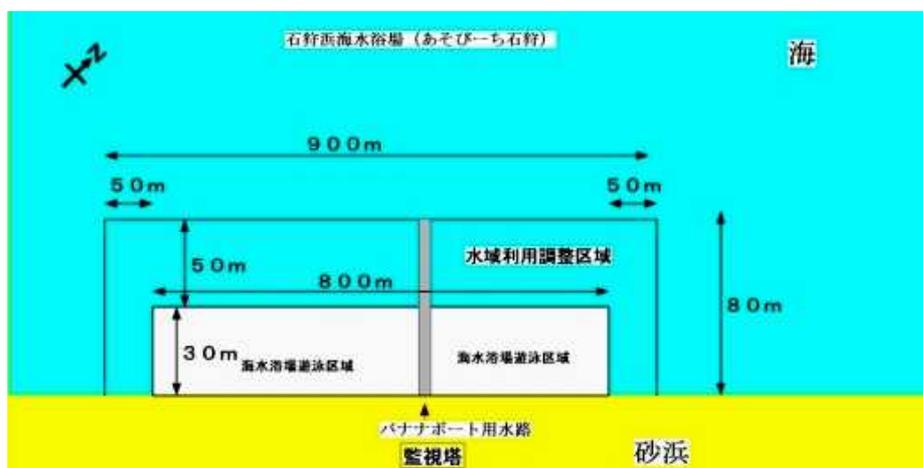
### 市民参加手続を行わなかった理由

プレジャーボート等が進出できない区域は北海道の条例に基づき指定されますが、昨年から「あそびーち石狩」の遊泳区域でプレジャーボートによる危険な航行が多発しているため、関係機関と協議のうえ、安全性を優先し指定を受けるよう手続をしました。

今回の指定にあたって北海道から指定区域の通知が平成20年4月18日にあり、5月21日までに石狩市から区域設定の申出をしなければならなかったために、パブリックコメント(意見募集)等の市民参加手続を行なう期間と十分な周知期間が取れず、市民参加手続を実施しませんでした。

### 市が決定した内容

あそびーち石狩(石狩浜海水浴場)の遊泳区域の海岸線800m、沖出し30mよりさらに左右50m、沖出し50mを指定区域とし、プレジャーボートの進入を禁止します。



### 上記の判断をした理由

近年、石狩浜海水浴場においてプレジャーボートと海水浴客とのトラブルが発生しており、小樽海上保安部に寄せられた苦情や118番通報の件数は石狩浜海水浴場が最も多くなっています。

これらのトラブルや苦情を解消し、安全、安心な海水浴場にするためには、プレジャーボートの進入禁止区域を指定する必要があったためです。

なお、区域の指定にあたっては、北海道大学、北海道漁船海難防止・水難救済センター、第一管区海上保安部、北海道運輸局、北海道開発局、北海道総務部、北海道警察、小樽市、北海道マリン事業協会、日本セーリング連盟外洋北海道、北海道セーリング連盟、小樽市漁業協同組合、いぶり噴火湾漁業協同組合、日本船舶職員養成協会北海道支部、日本海洋レジャー安全・振興協会北海道事務所の関係機関15団体で構成される水域利用調整協議会において、6月4日に意見聴取を実施し、全会一致で指定区域にすることが承認されています。

## 資料5 平成20年度要検討事例調書

【件名】 若葉小・紅葉山小統合準備委員会について

【担当課】 地域教育推進室

### 【若葉小学校と紅葉山小学校の統合の取り組み経過】

時期	石狩市	若葉小・紅葉山小統合準備委員会
平成19年10月～12月	● 統合説明会(5回開催) (両校の保護者、校区内の町内会長、地域住民)	
平成19年12月～1月	● パブリックコメント実施 (意見提出:3人、件数11件)	
平成20年 2月	● 教育委員会議において2校の統合決定	
平成20年 6月	● 「若葉小・紅葉山小統合準備委員会」の設置	● 第1回準備委員会(6/4) ● 若葉小学校施設見学会 (対象:保護者) ● 校舎改修アンケート (対象:両校の児童、保護者)
平成20年 7月		● 第2回準備委員会(7/16) ● 両校の児童に統合校名を募集 ● 第3回準備委員会(9/17)
平成20年 9月 平成20年10月 平成20年11月	● 準備委員会委員の公募 ● 校名選考(2校児童による投票)	● 第4回準備委員会(11/5) ● 校名候補の推薦決定
平成20年12月	● 石狩市立学校設置条例の一部を改正(市議会12月定例会)	
平成21年 1月		● 校章デザインの募集(制限なし) ● 「紅葉山子育て21」と登下校時の安全対策を検討
平成21年 2月	● 校章制定	● 第5回準備委員会(2/19) ● 校章デザイン選定
平成21年 4月		● 第6回準備委員会(4/21)

### 【経緯・経過】

若葉小学校と紅葉山小学校の統合についてはパブリックコメントや統合説明会などを実施し、現在の若葉小学校を活用して統合することが決まった。

統合後の校名、校章、施設改修、通学路の安全対策などは、統合準備委員会を設立し、その中で検討していくこととする旨、パブリックコメントや統合説明会の中でも回答している。

準備委員会のメンバー構成は両校の保護者を中心に考えているとパブリックコメントや統合説明会で回答しているが、実際には両校のPTA会長と副会長(各校2名)、学校支援推進員(各校1名)、両校の校長、教頭の12名で構成した。

6月4日開催の第1回統合準備委員会終了後に発行した『統合準備委員会だより』を見た保護者より、「公募委員を入れるべき」、「市民参加制度が活用されていない」との声が上がった。

このため、第3回まで終了していたが、委員の一般公募を行う。

市HP、町内回覧、両校保護者へのおたよりなどで周知したが、応募はなかった。

### 【担当課所見】

- 校名 2校の児童への募集を行い、2校の児童の投票により選定する。
- 校章 デザインを広く一般から募集し、準備委員会において選定する。
- 施設改修 2校の児童と保護者へのアンケートにより意見を聴取する。
- 通学路の安全対策 地域で活動する「紅葉山子育て21」との協議や、地域の代表でもある学校支援推進員をメンバーに入れることで検討が可能。

以上のことから、準備委員会のメンバーは公募委員を加えずに、両校のPTA役員、学校支援推進員、両校の校長と教頭で十分であると判断した。

## 資料 6 : 平成 2 1 年度市民参加手続に関する職員アンケートの結果

### 問 1 : 回答者の所属部局

所属部局	職員数	回答数	回答率	前年度	前年度比
総務部	31	18	58.1%	55.9%	2.2%
企画経済部	46	41	89.1%	72.1%	17.0%
財政部	40	30	75.0%	59.1%	15.9%
市民生活部	58	34	58.6%	30.8%	27.9%
保健福祉部	84	60	71.4%	56.8%	14.6%
建設水道部	73	43	58.9%	44.0%	14.9%
生涯学習部	50	35	70.0%	54.9%	15.1%
厚田支所	25	21	84.0%	44.8%	39.2%
浜益支所	26	17	65.4%	77.8%	-12.4%
その他行政委員会・ 会計管理者	21	14	66.7%	54.5%	12.1%
<b>合 計</b>	<b>454</b>	<b>313</b>	<b>68.9%</b>	<b>54.0%</b>	<b>14.9%</b>

前年度値は保健福祉部、こども室の合計(81人中46人回答)の回答率

前年度値は建設水道部、水道室の合計(75人中33人回答)の回答率

職員数は派遣・出先等の人数を除き、出先等から回答のあった分を追加したもの

### 問 2 : 回答者の役職

所属部局	職員数	回答数	回答率	前年度	前年度比
部長職	21	21	100.0%	90.0%	10.0%
課長職	67	56	83.6%	64.8%	18.8%
主査職	169	112	66.3%	52.1%	14.2%
一般職	197	124	62.9%	48.3%	14.6%
<b>合 計</b>	<b>454</b>	<b>313</b>	<b>68.9%</b>	<b>54.0%</b>	<b>15.0%</b>

職員数は派遣・出先等の人数を除き、出先等から回答のあった分を追加したもの

### 問 3 : 平成 2 0 年度に市民参加手続に関わったかどうか

選択肢	回答数	割合
関わった	79	25.2%
関わっていない	234	74.8%
<b>合 計</b>	<b>313</b>	<b>100.0%</b>

問4：関わった市民参加手続の種類(問3で『関わった』と回答した者，複数回答)

選択肢	回答数	割合
審議会	54	68.4%
パブリックコメント	34	43.0%
ワークショップ	7	8.9%
その他	33	41.8%

問5：市民参加手続に関わって感じたプラス効果(問3で『関わった』と回答した者，複数回答)

選択肢	回答数	割合	前年度	前年度比
より良い政策決定ができた	24	30.4%	32.4%	-2.1%
十分な情報提供・情報共有ができた	42	53.2%	52.7%	0.5%
職員自身の政策理解度が深まった	22	27.8%	27.0%	0.8%
実施段階で市民の抵抗・反発の軽減	15	19.0%	16.2%	2.8%
議会や市民等への説明が容易になる	23	29.1%	31.1%	-2.0%
市民の考えを知ることができた	16	20.3%	20.3%	0.0%
業務を計画的に進められた	14	17.7%	20.3%	-2.5%
業務のやりがい・達成感を味わえた	1	1.3%	4.1%	-2.8%
決定に対するお墨付きが得られた	18	22.8%	21.6%	1.2%
その他	6	7.6%	8.1%	-0.5%
プラス効果は特になし	3	3.8%	5.4%	-1.6%

『その他』の記述内容

市民との対応の中で、数年前より建設的な意見が出されることが多くなったと感じられるようになった。

問4のと の意見が分かれ、 の意見を担当も持っていたが、審議会の力が強く、 の意見は反映されなかった。

市の原案が地区大勢の考えと食い違ってないことが確認でき、自信を持って施策を実行できた

専門分野の審議が多くなることから、学識経験者と一般公募委員の認識のギャップを埋めるための説明に時間と労力をよする。

プラス効果を感じる機会がない。パブリックコメントで意見がないということ自体が説明が十分だったからかどうかを、判断する材料がない。

タウンミーティングについても市民参加手続きの一つとして認識しておりますが、現状では、当該年度の事業着手後のため、施策説明会の域を出ていないと感じました。本来的には予算策定に反映できる市民意見収集の場としての意識を持った方が良いと思います。

問6：市民参加手続のプラス効果とコストとの比較(問3で『関わった』と回答した者)

選択肢	回答数	割合	前年度	前年度比
効果はコストを上回る	15	19.0%	20.3%	-1.3%
効果とコストはほぼ同じ	15	19.0%	23.0%	-4.0%
効果はコストを下回る	7	8.9%	10.8%	-2.0%
わからない	42	53.2%	45.9%	7.2%
合計	79			

問7:現行制度について、不足・過剰と感ずる点、制度上の問題点、見直しが必要だと思ふ点など(原文のまま記載)

制度について	特になし。システムとして、完成形に近づいていると感じている。
	本制度はかなり成熟してきており、大きな問題点などは感じない。
	現行の制度で十分機能していると感じています【同様の意見:ほか1件】
	現行の制度は非常に良いもので運用もすばらしいと思いますが、多くの市民と接する絶好の機会であるタウンミーティングのあり方について少し工夫が必要ではないかと考えます。もう少し参加している市民の意見や実際に石狩市の市民協働事業に直接関わっている市民の意見・報告を聞く時間を多く組み込んだ方が良いのではないかと思います。
	行政側の政策行為に対するパブコメの実施のみではなく、政策を実施しないことに対するパブコメもあっては良いのではないかと。
	新たな事業実施に当たってのパブコメの手法などについてのルール作りが必要ではないかと思う。
	制度が実効性のあるものとなっていない。(行政が恣意的に運用できる)
	現行制度を緩和しても更に改善すべき点はない。
	もっと、簡略化できないか？
	市民の関心が低い上、時間がかかりすぎるので、審議会諮問が中心となりつつある。
法定分については完全に切り離すべきと考える	
市民の関心度について	もっといろいろな人に委員をやってもらいたいが、応募人数が少ないためにまた同じ人を選ばざるをえないケースが多い。
	審議会の傍聴がほとんどなく、パブリックコメントへの反応もない
	審議会等の公募委員や市民会議等の参加者が特定の人に限られる。
	政策が十分浸透しているか今ひとつ確信がもてない。
	期待するほどの制度への意識熟成が不足している。平場では結構意識が高いが、実際の意見募集では現れてこない。この辺をどうするかがポイント
	市民参加制度という名のもとに、半強要をしている感がある。区民から受け入れられるには時間が必要。
	制度自体を理解している市民は少ないと思います。町内会等を利用したPRを検討してはいかがでしょうか。いずれにしてもマニア的な参加にならないような工夫が大切だと思います
	市民側の意見の広がりも頭打ちの間があります。漠然と「協働しましょう」と言っても理解しにくいと思いますので、例えば、「今このまちでは、 のような課題があるが、××により市役所だけでは解決できないので、市民のみさんにも に協力してください。」というように具体的な形での提案も必要なのではないでしょうか。
手続に積極的に参加してくださらない市民の声を拾うための方策については、まだまだ改善の余地がある。	
周知の方法について	あいボード設置個所を覗いたときに、ほとんど目に触れられない場所や、ものの影に追いやられていた場所もあった。そのあたりも改善の必要性を感じた。
	ワークショップ参加募集について周知のあり方・依頼方法についての改善。
	本制度に関する市民向けのパンフなどが、市民の身近なところ置いてあってもいいのでは
手続の手法について	パブコメにあつては原則広報掲載の関係上、計画原案策定から施行まで最大2ヶ月間の期間をおかねばならない
	複数の実施は、事務負担が大きい。市民参加手続きの簡素化しないと手続き自体が形骸化しかねない。
	国の政策等、制度上早く施行しなければならない部分に対応できない。
	市民参加手続きに時間がかかり、本来の業務スケジュール自体を合わせていかなければならないことがあります。

問7: 現行制度において、不足・過剰と感じる点、制度上の問題点、見直しが必要だと思う点など  
(前ページのつづき)

職員の意識について	このアンケートで、あらためて条例・その他指針を読むことが出来た。適時、職員に対する意識調査はよいと思います。
	広く市民の意見を求める点では、理解するが行政側として機械的、そして手続きさえ踏めば良いというマンネリ化を感じる。意見の分析、採用率等フィードバックが不足している感が否めない。
	年に1回程度講習会を開催してほしい。
	実際に経験した者でなければ、なかなかこの制度を理解できないというのは分かりますが、最近ではこの制度自体を知らない、あるいは忘れている職員が多いようにも思います。今一度、市役所全体で確認をしなければいけない時期に来ているのかもしれませんが。
	市民参加も協働も重要な点だと思うが、どちらも行政側からの一方通行的な思いが強く市民側は受け止めきれない印象。職員がもっと住民の中へ入る努力が必要かと思う。
	この制度を利用する事がない部署においては、職員の意識がほとんどなくなっている気がします。
	めったに市民参加手続を行わないので、何度も教えていただいているのですが、どの場面で、どのような手続をとるべきかが把握できていない。
	市民参加手続は必要だと認識している。しかし、恥ずかしながら、審議会や説明会以外の手続が判りづらい
	業務で何らかの手続に関わりを持たないと、制度への理解が進まないように感じる。
	意識の薄さ(自分自身の反省)
	市民参加手続に関わりが少なく、よくわかりません。
	自身が制度の理解が不自由分でわかりません。
	あまり市民参加制度についての情報・機会が無いので、もっと詳しい情報が欲しいです。
マニュアルについて	詳しいマニュアル(事例を用いた説明のあるもの)があればいいと思います。 【同様の意見: ほか3件】
	具体的事例を含めた手続マニュアルを作ってほしい【同様の意見: ほか2件】
	市民を含め理解度が低いと思っているので、わかりやすい解説書、マニュアルが必要である
	どのようなケースが必要かなど、事例も含め、詳しい手続マニュアルがあればもっとわかりやすいと思います。
	制度について、簡潔に解かるものがあればよい。
その他	もっと詳しい手続マニュアルを作ってほしい【同様の意見: ほか12件】
	わかりやく、関心の持てるマニュアルの作成
	緊急的に取り組むべき政策事業において、議会と市民参加続きがミスマッチになる恐れがある。(事業の予算化前に市民参加手続を行うと議会軽視にならないか)
	市民活動は、自主的な活動が主眼であることを踏まえると、市政への参加に絞ることも必要である。

## 問8：市民との協働や地域とのかかわりについて

### (1)：業務上での協働の意識

選択肢	回答数	割合
常に意識している	67	21.4%
必要に応じて意識している	168	53.7%
あまり意識していない	57	18.2%
ほとんど意識していない	15	4.8%
無回答	6	1.9%
<b>合 計</b>	<b>313</b>	

### (2)：協働を進める上での課題(複数回答可)

選択肢	回答数	割合
協働に適した事業がない	43	13.7%
どのような事業が協働に適しているのかわからない	76	24.3%
協働する相手方が見当たらない	29	9.3%
協働に対する職員の理解が不足している	107	34.2%
協働に対する市民の理解が不足している	107	34.2%
職場に市民協働を推進する意識が不足している	64	20.4%
わからない	35	11.2%
その他	35	11.2%

#### 『 その他』の記述内容

<b>職員の意識</b>	<p>市民ではない職員が多すぎることで地域に根ざした行政の弊害となっているのではないかと。</p> <p>職員が思う以上に、市民の意識が進化していることを理解する段階にきていると考える。職員が乗り遅れ気味とも感じる。</p> <p>協働の場面では市の思うとおりにならなくて当たり前という意識を多くの市職員が持つ必要があると思う。</p> <p>職員側に協働という理解が足りないのではないかと。全てを市民側に委ねるのではなく、双方がそれぞれ担うという意識が欠落している場合も多々見られる。</p> <p>熱い夢に酔うより現実を冷静に見る目を持ってくださいと市民に言いたくなる自分視点で切替え協働を職務において強く意識していくことが自分自身への課題です。</p> <p>職務内容から協働による事業の展開が適していると思うが、手法が判らない</p> <p>具体的な協議の進め方など、はじめて取り組む場合は難しいと感じる。</p> <p>業務量の過大な負担になっている。</p> <p>色々な手法を学ぶ機会やその時間を持つこともできない</p> <p>具体的にどのような場面で意識し、又は関わったらよいかわからない。</p>
<b>協働の相手方について</b>	<p>市民と行政との役割分担を明確にすること、その配分が難しい</p> <p>協働意識はあっても能力が不足している団体が多い。</p> <p>住民の高齢化が進み協働する相手方を探すのが困難。</p> <p>協働事業の参加者が限定されてきている。</p> <p>相互理解と役割の明確化</p> <p>協働できる市民の人材発掘が難しい。</p> <p>区民が協働という意識が備わっていない状況下で区民に協働を求め、事業展開を行っているが、区内には限られた人員に偏ってしまうらしいがある。</p>

市民の意識	「自分のやりたい部分だけやって、手間のかかることは役所がやってほしい」という意識が市民にある。 町内会活動、まちづくり事業や地域イベントなどに積極的に関わろうとする市民が少ない。郷土意識が醸成されていない。 市民が市役所におんぶに抱っこ状態で、人員が少ない中で対応しきれない現状である 市民、団体同士の協働が実現できていない。 行政頼みで市民が主体となって活動できていない。
時間的な問題	協働関係を築くには時間が掛かるが、その時間を待ってもらえない場合が多い(すぐに成果が求められがち) 時間がなく必要性を感じるも難しい。 協働について検討する時間の余裕がない 時間的な余裕がないので難しい【同様の意見：ほか3件】 協働していく過程に時間がかかる。
情報提供	市民への情報提供の内容等の適切なあり方。 協働の取り組みは時間を要する事業と考えるので、成功事例について継続的に広めながら職員・市民の意識を高めていく取り組みが大事であると思います。
その他	「協働」の考え方について、市民の方との間に温度差を感じることもあるので、その差をどのように埋めるかが課題の1つだと思っております。 職員にしても市民にしても、協働に関しての意識があまり無いように感じる。 協働の第2ステージを(何となく協働がわかってきた、一般的な具体事業もやり始めたが、次は)どう進めるか。 迅速さ・政策的等、場合によっては、市長の強い判断により、行うことも必要。 意見をまとめるのが大変 現協働事業の実施方法では効率が悪い。 事業がある時以外の活動実施には効果かが疑問

### (3):地域活動への参加について

選択肢	回答数	割合
参加している	164	52.4%
参加したいが、時間がない	65	20.8%
参加したいが、地域内に自分の希望する活動がない	33	10.5%
参加しようと思わない	25	8.0%
その他	17	5.4%
無回答	9	2.9%
合 計	313	

#### 『その他』の記述内容

参加の有無は個人の意思であり、どちらでもよいのではないのでしょうか。
興味・時間のある活動のみ参加している
職務多忙につき、体を休める時間がない
自分が参加すべきと思われる活動がない。
参加するように心がけている
地域活動自体あまりないし、プライベートで参加しても周りには市職員と見られがち。
参加していない(特に何も考えていなかった)
自分の興味のあるものと活動が一致しない。
現在は、参加していないが今後参加したいと考えている。

(4): 市内で開催されるイベントへの参加について

選択肢	回答数	割合
できるだけ参加するようにしている	99	31.6%
市主催のイベントは参加するようにしている	33	10.5%
興味のあるイベントのみ参加している	114	36.4%
参加したいが、時間がない	41	13.1%
参加しようと思わない	10	3.2%
その他	8	2.6%
無回答	8	2.6%
合 計	313	

『その他』の記述内容

市主催のイベント等で、仕事(各課割り当て)としては参加するが、プライベートで積極的に参加しようとは思わない。

都合のつく範囲内で、積極的に参加するよう努力しています。

平日は、仕事で参加できない。週末は、仕事の疲れをとるために、自分の時間がほしい。

内容によるが、事業の協力要請が多く、そちらでの参加が多い。

職務多忙につき、体を休める時間がない

石狩市民ではないので石狩市主催のイベントは業務での参加となります。

まだ参加したことがないが、興味があれば参加したいと思う

今後参加したい。

(5): 協働に関する意見(原文のまま記載)

協働事業を実施・推進するためには、双方とも安易な姿勢はかえって信頼を失うこととなるので、相手方、市双方とも十分な理解をした上でなければならない。

協働について、市民(事業)側に意識が定着していないのではないか。協働の名の下に、市を当てにした事業も多い。そろそろ、本来の協働事業として選別が必要な段階と思う。

具体的にはわからないが、何か違う工夫が必要だと思う

市民の意識が薄い。また、特定の人のみが参加していることにも疑問を感じている

どの部署が何をしているのかとか、どんな内容の事を行っているのかとかを行事予定表の様に簡潔にわかりやすくチェックできれば、もう少し興味がわくと思います。

なかなか意識が高まらないので、そういう意識が高まったというような事例を紹介してほしい。

協働の事例を紹介してほしい【同様の意見: ほか11件】

具体的な最近の内容がわかればより理解が深まります。

効果的だった、失敗だった事例を具体的に知りたい。

協働についてもっと知る機会がほしい

4月に異動になり市民との協働が重要な部署になり現在意識を引き上げているところ。

協働による活動が実行に至るまでには多くの労力と時間が必要であり、その成果が現れるためには更に多くの時間がかかることを職員皆が理解して欲しい。

昨年、町内会の活動に参加して、はじめて解ること、感じるがありました。

かかわりの積み重ねと人のつながりが土台

「市民参加」の前に、「職員参加」が前提だと思います。

団塊世代の方の大量の退職により、市内に数多くの優秀な民間企業OBの知能が埋もれていると思います。異業種の方々が組織化され「協働」を担う団体として機能した場合、市に大変大きな効果が期待できます。今後においても「協働」により民生活を活用することによって、官民挙げての快適な街づくりを推し進めていくべきものと考えます。

人々との関わり合いが無ければ新しい事を行なえないだろうと考える

## 資料7 望来小学校の将来の方向性に対する意見交換会について

日 時	平成21年2月18日(水) 午後6時～
会 場	望来小学校
参 加 者	望来小学校の保護者、地域住民、教職員など20人 (市側:8人) 生涯学習部長、厚田支所部長 (生)管理課長、就学支援担当参事、地域教育推進室施策推進担当参事、 厚田生涯学習課長、就学支援担当主査、施策推進担当主査

### 【意見交換会の目的】

望来小学校は、平成21年1月時点で児童16人の複式学級による学校運営が行われており、将来的に児童数は減少するものと見込まれている。

望来小学校の将来の方向性を検討する際には、地域振興の観点も含めて検討する必要があることから、保護者や地域住民の方々との意見交換を繰り返しながら具体的な方向性を決めていくために開催した。

### 【意見交換会の内容】

#### (1) 市からの説明

厚田区内の小学校児童数、学級数の推計  
市の学校配置の考え方

#### (2) 質疑応答、意見交換

### 【周知方法】

#### (1) 望来小学校の保護者

➤ 児童を通じておたよりを配布

#### (2) 望来小学校区内の住民

➤ 自治会を通じて回覧を依頼

- 厚田支所を通じ校区内の各自治会長あてに回覧の依頼をしたが、古潭地区を対象からもらっていた。
- 後日、地域教育推進室より古潭地区の自治会長へ文書を持参。
- これにより当該地区の周知が遅くなったもの。